

一小的校内研修(一人1授業)

国語科の学習

令和3年10月26日(火) 第3校時 2年3組

<単元名> 馬のおもちやの作り方 おもちやの作り方をせつめいしよう

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

○事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。

この学習は14時間予定で、本時は3時間目です。これまでに、教材文を一度読み、学習の計画を立てています。本時のねらいは次の通りです。

おもちゃ作りの説明文の重要性に気づくことができる。

教材は、「馬のおもちやの作り方」を説明している文章です。

始めに、これまでの学習をふり返し、今日の「学習のめあて」を確認し、説明文を読まないで作り始めてしまった時の混乱を予想しました。

活動1 説明文を読んで材料を確かめる。

この学習では、説明文を読んで作業手順などを理解し、みんなで同じおもちゃを作りながら「説明文のよさ」を感じていくことが大切です。



活動2 読んだ説明文をもとにおもちゃを作る。



材料はレトルト食品の空き箱です。説明書を読み返しながら、集中して作業に取り組みます。

説明文を補う資料として、教師が自作動画を提示しました。動画は繰り返して流しておきます。文章と実際の作業を組み合わせで提示したので、読み取りが苦手な児童も安心して作業を進めることができました。

動画をみながら・・・あっ、分かった・・・そういうことか！



説明文を作業手順ごとに区切って丁寧に読んでいたので、全員がほぼ同じ作業を行っています。

児童は作業しながら、説明文にある大切な記述のポイントをとらえていることと思います。

活動3 学習をふり振り返り、みんな同じ物が作れた理由を考える。



学習のめあてを確かめた上で、作業が上手くいったわけを考えました。みんな説明文の大切さを感じることができたようです。

説明書に書いてあったから・・・
「次に」とか、「ここで」とか、何をすればいいか分かったから・・・